

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスゆうすい		
○保護者評価実施期間	令和6年 11月 1日	～	令和6年 12月 2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数)
			23
○従業者評価実施期間	令和6年 11月 1日	～	令和6年 12月 2日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)
			6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多機能型の事業所なので、大人から子どもまでの関わりがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所全体でのイベントなどを実施。(世代を越えた交流ができる。) ・放デイ利用児が進路を決定する上での材料として同施設内の継続B型などの見学を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所を飛び越えた、外部との交流の機会を設ける。 ・地域の方との交流を増やす。
2	季節に応じた活動やイベントが多い。	<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに、年間の行事計画を立案し実行している。また利用児からやりたいことなど意見を出してもらい計画立案・実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用しながら、イベントのマンネリ化を防ぎ新しい取り組みを行っていく。
3	保護者様からの利用時間のニーズに合わせている	<ul style="list-style-type: none"> ・学校休業日や長期間など、保護者様の勤務形態に沿って朝は8時から受け入れ、お迎えは17時まで等、柔軟に対応している。また、送迎時間についても適宜ご家族の要望を伺い対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きご意見を頂いた際は対応していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門職がいない	<ul style="list-style-type: none"> ・入職しても続かない。 ・処遇問題。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して専門職の募集を行う。 ・処遇改善を図る。
2	療育環境が整っていない(人員・室内・屋外共に)	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な改修工事が未実施。(バリアフリーなど) ・園庭がない。 ・安全面の欠如。 	<ul style="list-style-type: none"> ・改修が必要な箇所の工事を進める。 ・環境の整った場所への移動を検討。
3			